



▲通常点検や、分列行進などは震災の影響により省略されました

規 律厳正士気旺盛

＝福島県消防協会須賀川支部連合検閲＝

福島県消防協会須賀川支部は、6月5日(日)春季連合検閲をいわせスポーツ広場で挙行し、町消防団も約80名が参加し、士気を高めました。

式を挙行するにあたり、表彰が行われ、町消防団では次の皆さんが受章されました。

【日本消防協会勤続章】大河原正雄 【無火災表彰】第9分団 【優良消防分団】第8分団 【精勤章】佐藤伸一、柳明仁、面川一平、佐藤智之 【勤続章】稲田憲一郎、吉田敦、安藤一男、江幡陽介、館川佳典、柳沼勝幸、富田賢一、根本浩伸、井上修一、保田広隆、小島寿夫、山野辺康平、佐藤友彦、面川広信 (敬称略、順不同)

お いしくな～れ♪

＝鏡石幼稚園かしわ餅作り＝

6月7日(火)町幼稚園では、手作りのかしわ餅作りが行われました。

毎年の恒例行事で、園庭にある柏の木の葉が茂るのに合わせて行われています。

しかし今年は、原発事故の関係で柏の葉が使えず、一時は行事をあきらめたそうですが、保護者で菓子店を営む江幡さんから柏の葉を提供していただけることになり、約10年続いた行事を今年も行うことができました。

子ども達は、思い思いの形に作った餅に、はみ出すほどのいっぱいのおんこを包み、手作りのかしわ餅作りを楽しんでいるようでした。



▲みんなおいしく出来たかな



▲アンパンマンのテーマなどみんな大好きな曲で盛り上がりました

生 の演奏に感動

＝鏡石中学校吹奏楽部幼稚園演奏会＝

6月1日(水)鏡石中学校の吹奏楽部の部員39名(顧問、指揮 荒畑智先生)が鏡石幼稚園を訪れ、演奏会を行いました。

今年で3年目となる演奏会は、鏡石幼稚園で園児たちに本物の楽器による生の演奏に触れ、心が豊かに育ててもらいたいと、中学校にお願いしたのがきっかけで始まったそうです。

当日は、学校ボランティアの方や幼稚園の保護者の協力で大きい楽器類を中学校から幼稚園までの運搬をお手伝いいただきました。

園児たちは生の楽器の迫力と、中学生の演奏の一体感にとても感激したようでした。

ま ち の 話 題 フォトアルバム

が んばるぞ！鏡石

＝鏡石応援旗＝

町の有志の皆さんにより「がんばるぞ！鏡石」の応援旗が作られ、役場2階に飾られました。

応援旗を作ったのは鏡石4区に住む添田孝利さん、斑目重徳さん、廣瀬茂さん、田代秀明さんらで、何か町が元気になるようなことができないかと、今回の応援旗を作ることになったそうです。

2メートル四方の大きな旗で、「がんばるぞ！鏡石」と中央に大きく書かれた布に、小学生や町関係者らの寄せ書きも書いてもらいました。

それぞれに書かれた、将来の夢やこれからの町の復興をがんばろうという力強い希望に満ちたメッセージに勇気づけられます。



▲庁舎2階、議場前の廊下に掲示してありますので、ご自由にご覧ください

長 年の活動に感謝状

＝人権擁護委員感謝状＝

人権擁護委員の角田恵美子さん(岡ノ内)が退任されるにあたり法務大臣からの感謝状伝達式が5月31日(火)町役場において行われました。

当日は、遠藤町長などが出席する中、福島地方司法局白河支局の中村吉光支局長から感謝状が贈呈されました。

角田さんは、平成14年から三期9年にわたり人権擁護委員を務められ、人権啓発活動や町民相談などにご尽力されました。

角田さんは「民生児童委員と兼務となり大変なこともありましたが、今後もこの経験を活かして行きたいです」と話されていました。



▲長年町民の相談業務などにあたっていただきました

今月の健康メニュー



夏の疲れを料理で解決！ 「枝豆ギョウザ」

夏の暑さが続くと食欲や体力が落ちやすくなります。そこで今月は疲労回復効果の料理を紹介します。

豚肉・枝豆・にらは夏の体力増強に欠かせないスタミナ食材です。ともに共通しているのは、豊富なビタミンB群を含んでいること。さらに、にらとネギはビタミンB1の吸収を高める硫化アリルが含まれるので、疲労回復に効果的です。豚肉と枝豆は、アミノ酸バランスの良いタンパク質を含んでいます。酢じょうゆを添えると疲労回復効果がさらに高まります。

- 《作り方》
- ①ポウルに豚ひき肉を入れ、塩少々を加えて粘りが出るまでよく練ります。
 - ②枝豆はさつと茹でて粗く刻みます。
 - ③にらとねぎはみじん切りにします。
 - ④①にしょうゆと酒を加えてよく練り混ぜ、さらに片栗粉を入れて混ぜます。
 - ⑤ギョウザの皮で④を包みます。
 - ⑥フライパンに油を熱し、ギョウザを並べ入れ、焼きます。
 - ⑦仕上げでごま油を回しかけ、焦げ目をつけてパリッとさせます。
 - ⑦酢じょうゆをつけて食べます。

